

「わかりやすい！甲種危険物取扱者試験」(大改訂第2版) お詫びと訂正

本書の掲載内容に下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。大改訂第2版以降の正誤を全て載せております。**お手持ちの本では修正されている可能性もございます。**

頁	箇所	誤	正
26	表1 第3類 6. アルカリ金属(カリウム) 8. 金属の水素化物 11. その他・・・ 12. 前各号に・・・	10kg 50kg	10kg 50kg 300kg 300kg
32	表2⑥簡易タンク貯蔵所	・・・同一品質は2基以下	・・・同一品質は2基 以上不可
43	上から5行目左の欄外*の下	屋 外 の自家用・・・	屋 内 の自家用・・・
103	【問題42】 問題文	法令上、危険物施設保安員に・・・	法令上、危険物施設保安員 の業務 に・・・
123	問題72(4)	固定給油設備の	懸垂式 の固定給油設備の場合
151	例題 解説 解答 入れ替え	臨界温度で気体を圧縮すると、臨界圧力に達したときに、気体と液体の区別がない臨界流体(超臨界状態にある物質)になります。(答)(3)	
153	1. 気体定数 最終行	$\{ \text{Pa} \cdot \ell / \text{mol} \cdot \text{K} \}$	$\{ \text{Pa} \cdot \ell / (\text{mol} \cdot \text{K}) \}$
155	左欄下から3行目	が, $\{ \text{J} / (\text{cg} \cdot ^\circ\text{C}) \}$	が, $\{ \text{J} / (\text{kg} \cdot ^\circ\text{C}) \}$
157	1. 伝導 最終行の公式	$Q = \frac{kSt(T_1 - T_2)}{L}$	$Q = \frac{kSt(T_1 - T_2)}{L}$
200	余白部分と本文全ての C_U	C_U (下付きの大文字のU)	C<u>u</u> (小文字のu)
209	表1 鎖式炭化水素 飽和 化合物の例	$\left(\begin{array}{c} \text{その他} \\ \text{プロパン} \\ \text{ヘプタン} \end{array} \right)$	$\left(\begin{array}{c} \text{その他} \\ \text{プロパン} \\ \text{ブタン} \\ \text{ヘプタン} \end{array} \right)$
	下から2行目の2か所	$-\text{OH}^-$	$-\text{OH}$
209	表1 環式炭化水素 不飽和 化合物の例	$\left(\begin{array}{c} \text{その他} \\ \text{ブタン} \\ \text{トルエン} \\ \text{キシレン} \end{array} \right)$	$\left(\begin{array}{c} \text{その他} \\ \text{トルエン} \\ \text{キシレン} \end{array} \right)$
214	問題5(1)	・・・中性子より質量がわずかに小さい。	・・・中性子 とほぼ同じ質量である。
220	問題15(2) 問題と解説	窒素と激しく・・・	常温でも 窒素と激しく・・・
225	問題20 解説下から4行目	・・・化学式だけで・・・	・・・ 右辺 の化学式だけで・・・
231	問題30 3行目	$\log 2 = 0.03$ とする	$\log \textbf{2} = \textbf{0.3}$ とする
241	問題45 解説下から3行目	(⇒P.181①構造異性体)	削除する
243	問題48(1)	・・・なっているが、これをケクレ構造という。	・・・なっている。
251	5行目	・・・コークスなど	コークス、 金属粉、鉄粉 など
321	問題21 解説	・・・p.474の(2)の①参照	・・・p.473の(2) を参照

363	1. 炭化カルシウム 性状 2. の 4 行目式の最後	…CaCOH) ₂	…Ca(OH) ₂
364	ごろ合わせの 1 行上	鋼とストロンチウム・・・	銅とストロンチウム・・・
366	8. 消火方法 ④	④ハロゲン・・・ p.353	④二酸化炭素、ハロゲン化物は適応しない。
388	表 2 比重 二硫化炭素	1.26	1.30
389	表 3 種類 二硫化炭素	<比重：1.26>	<比重：1.30>
402	下から 2 行目 6.	不活性ガスを貯蔵して封入するもの	不活性ガスを封入して貯蔵するもの
403	問題 1 (1) 問題及び解説	・・・最も低い部類に入る。	・・・極めて低い部類に入る。
404	問題 3 解説 (1)	・・・比重は 1.26 であり、	・・・比重は 1.30 であり、
432	表 5 ピクリン酸 3.	3. 水には溶けないが、熱湯やアルコール、ジエチルエーテルなどに溶ける。	3. 水やアルコール、ジエチルエーテルなどに溶ける。
434	表 8 ヒドロキシルアミン 性状	2. 水に溶けるがエタノールには溶けない。	2. 水、アルコールによく溶ける。
459	表 3 貯蔵取扱い及び消火方法 下から 2 行目	促進し酵素を発生する⇒出題例あり	促進し酸素を発生する⇒出題例あり
478	下から 3 行目	・リン塩類	・リン酸塩類
486	問題 18 (3)	一般的に原子価は+2 価又は+4 価である。	一般的に原子価は 4 価である。
497	下から 4 行目	・・・臨界圧力の 217, 6・・・	・・・臨界圧力の 217.6・・・
500	トルエンの図		